単色 L E D表示器

取 扱 説 明 書

製品名: サインライトシリーズ

工事用 L E D表示器



目次 1

第1章	特長	. A			
	安全にお使いいただくために	. A	-	2	
	本書について	. A	-	4	
	梱包内容について	. A	-	5	
	操作の前に	. A	-	5	
	表示のしかた	. A	-	5	
	リモコンについて	. A	-	6	
	各部の説明	. A	-	6	
	リモコンの電池交換のしかた				
	電池についてのご注意	. A	-	7	
	リモコンの各スイッチの説明	. A	-	8	
	リモコンの使い方				
	リモコンの操作の操作範囲について				
	正面パネルの各部説明	. A	-	9	
第2章	メモリーカードについて				
	C F メモリーカード				
	メモリーカードの入れ方				
	表示データの読み込み	. B	-	3	
第3章	初期設定				
	時刻の設定				
	LED点灯時の輝度・速度設定				
	輝度の選択	. C	-	2	
	輝度の設定	. C	-	3	
	表示速度の調整	. C	-	4	
	速度の設定	. C	-	5	
	表示画面一覧			6	
第4章	3 面・4 面縦横表示	. D			
	文章の登録				
	表示機能について				
	固定文章、点滅文章、反転点滅文章の表示				
	スクロール文章の表示				
	動画の表示				
	ユーザーキャラクターの入力			9	
第5章	6 面、 8 面縦横表示				
	文章の登録				
	表示機能について				
	固定文章、点滅文章、反転点滅文章の表示				
	スクロール文章の表示				
	分割・スクロール表示文章				
	動画の表示				
	ユーザーキャラクターの入力	. E	-	1 :	3

特長

- 1. 高輝度LEDを採用
- 2. 文字や絵をいろいろな表示モードで表示出来ます。
- 3. CFメモリーカードにより表示用データーの変更が、容易く出来ます。
- 4. リモコンにより文章の登録、変更が出来ます。
- 5. 表示器内臓の時計で、日時の表示が出来る
- 6. LEDの表示輝度を昼夜で設定出来る。

安全にお使いいただくために

絵表示について

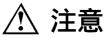
この説明書には、本製品を安全にお使いいただくためのいろいろな絵表示しています。

この表示を無視して、誤った取り扱いよるが原因によって発生する製品及び付属品等の破損、破壊、不具合、お使いになる人や他の人への危害や損害を未然に防止するやめに必ずお守り頂くことを次のように説明しています。

表示内容を無視して、誤った使い方をした時に生じる危害や損害を、次の表示で区分し、 説明しています。



この表示の欄は、「死亡または、重症などを負う可能性が想定される」内容です。



この表示の欄は、「傷害を負う可能性または、物的損害を受ける可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。



このような絵は、してはいけない「禁止」内容です。



このような絵は、必ず実行していただく「強制」内容です。

<u></u> 警告

不安定な場所に設置しない

- ・ 設置は安定な場所に固定してください。
- ・転倒、落下してけがの原因になります。



分解・改造をしない

分解をしたり不用意に内部にさわると、感電や故障 の原因になります。



アースを取る

必ずアース工事を行う、アースを取らない場合 感電のおそれがあります。



水・異物などが、入ったり落したりして破損した場合は、直ぐに電源プラグを抜く

・ そのまま使用するとショートして,火災・感電の原因になり ます。



企 注意

日本国内で使用ください

・ 製品は、日本国内でAC100V電源にて使用してください。



発電機でのご使用

・ 発電機にてご使用の場合電圧の確認を必ず行ってください。 電圧の変動により故障の原因になることがあります。



・電源プラグを抜くときは必ずプラグを持って抜く

・ 電源コードを引っ張って抜くとコードが切れたり、 火災・感電の原因になることがあります。



強風時の簡易設置はしないでください

転倒による事故、けがのおそれがあります。



タコ足配線はしない

・ 過熱・火災の原因となります。



ゴミやほこりの多い場所に置かない

故障の原因になります。



通風口に物を入れない

危険ですので通風口には絶対に指や物を入れないで下さい。



雷が発生したときは、本機器に触れない

・ 感電のおそれがあります。



電池は、指定以外の物は使用しない

・ 乾電池の破裂、液漏れにより、火災・けがや周囲を汚染する原因となることがあります。



強い衝撃を与えない

- ・ 火災や故障の原因となる場合があります。
- ・ 倒れたりしてけがの原因になることがあります。



本書について

この説明書は単色 L E D表示器(サインライトシリーズ)の操作説明を行なっています。 製品のシリーズには、 L E D表示器の画面表示方向が〔縦表示〕、〔横表示〕及び 表示文字数「3」、「4」、「6」、「8」がありますので、ご使用機種により多少の違いがあります。 また、 L E D表示パネルのサイズ「224(224mm×224mm/パネル)」、「300」 「400」により機種名は異なりますが表示方向と表示文字数が同じ場合操作方法は同じになります。

ご使用の機種をご確認いただき、下記の製品機種表により機能、操作方法を参照ください。

機種一覧表 (標準品)

機種	文字数	表示方向	製品シリーズ	分割表示	操作方法(*1)
S Z 4 0 0 V	4	縦表示	2 2 4	不可	リモコン
S Z 4 0 0 H	4	横表示	2 2 4	不可	リモコン
S F 3 0 1	6	横表示	2 2 4	可	リモコン
S Z 2 0 7 V	4	縦表示	3 0 0	不可	リモコン
S Z 2 0 7 H	4	横表示	3 0 0	不可	リモコン
S F 3 0 2	6	横表示	3 0 0	可	リモコン
S F 3 0 3	6	横表示	4 0 0	可	リモコン
S F 8 1 1	8	横表示	4 0 0	可	リモコン

注記 〔本書の説明と、製品機能について〕

- 1 . * 1 操作方法の標準はリモコン操作になりますが、工場オプションとして「7セグ操作ユニット」 「簡易ロータリースイッチユニット」があります。
- 2.標準品には、「3」文字表示のリモコン機種はありません。 3面表示の「AS500」表示器は専用の取り扱い説明書を参照下さい。 他にカスタム機種があり「3~10文字」表示まで対応可能です。 詳しくは営業まで問い合わせ下さい。
- 3.本書の説明は、表示文字数が「8文字の横表示」を基本に説明をしています。 他の機種の表示画面は、各章の後ろに表示画面リストを添付しますので参照下さい。
- 4.表示文字数が「3」「4」文字の表示器は、〔分割表示〕機能はありませんのでご注意下さい。

梱包内容について

LED表示器8面の製品構成は、以下の通りです。 付属品が全てそろっているか、確認をして下さい。 万一不足しているものや、マニュアルの落丁等がありましたら、ご連絡ください

製品本体

・付属品リスト 取り扱い説明書 標準文章リスト リモコン 電池

操作の前に

1.本体を確認下さい。

表示面のアクリルに輸送中に出来た、割れ亀裂はありませんか、防水に問題があると、感電、漏電になる危険がありますので使用前に外観の検査を行って下さい。

- 2. リモコンの電池確認をして下さい。
 - 電池がない場合は、UM-4(単4)を同じタイプの新品2本同時に交換して下さい。
- 3. CFメモリーカードにて文章の登録を行った場合は、CFメモリーカードを取り外し カバーをネジで止めてから電源をいれます。

表示の仕方

1.電源プラグをAC100Vのコンセントに差しこむと表示を始めます。

表示しない場合は、

リモコンのキーより「電源」キーを押します。

文章が登録されていない場合があります、後章の文書登録を行って下さい。

文章データーが登録されていない場合があります、 C F メモリーカードを使用して 文章データーを内部メモリーに転送する必要があります。

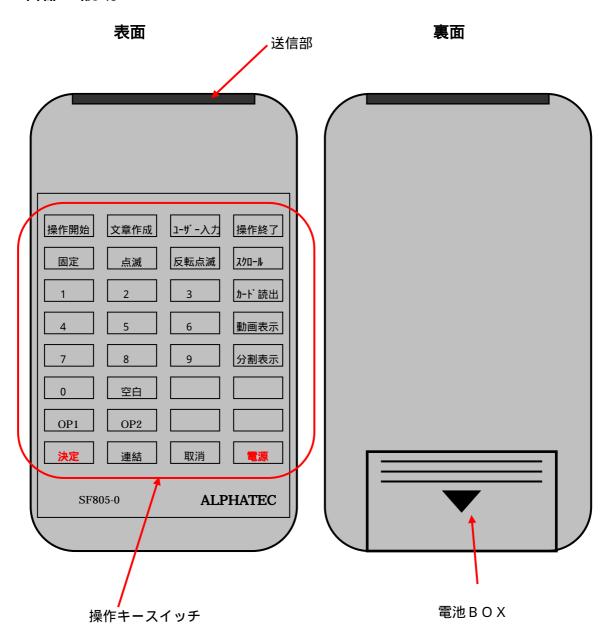
後章のメモリーカードデーターの読み込みを行って下さい。

- 2. 初期使用開始時は、各種設定を行う必要があります。
 - ・日時の設定:スクロール文章で日時の表示を行う文章を使わなければ設定の必要は ありません。
 - ・昼夜のLED表示輝度の設定、表示速度設定(スクロール文章表示時有効)
- 4. リモコンにより表示文章を選択、連結した後、決定で登録完了になり L E D表示に 登録した文章が表示されます。
- 5.表示の停止は、電源を切ると停止となります。 次に電源を入れると、前回登録した文章が表示されます。

リモコンについて

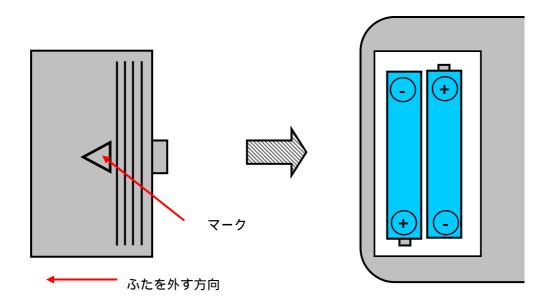
本LED表示器の設定は、下記リモコンにより行いますので作業を行う前に準備をして下さい。

各部の説明



リモコンの電池交換のしかた

電池は単4乾電池(型名SUM-4)を2個使用します。 電池は、1年ごとに2個同時に新しい電池と交換してください。



- 1. 電池ふたの表面にある マーク部を押しながら手前に引きふたを外します。
- 2. ケース内の電池極性に合わせ + . の間違い無き用に電池を入れます。
- 3. 電池ふたを元に戻します。

電池についてのご注意

- ・長期間ご使用にならないときは、電池を取り外してください。
- ・電池は必ず同時に2本とも交換してください。
- ・新しい電池とふるい電池を混ぜて使用しないでください。
- ・種類の違う電池を混ぜて使用しないでください。
- ・電池の+、 の向きをリモコンの表示通りに入れてください。
- ・万・、液漏れを起こした時は、ケース内についた液をよく拭き取ってください。

リモコンの各スイッチの説明



操作開始 :操作始め、最初に押す

文章作成 : 文章の登録選択

ユーザ - 入力 : ユーザ - キャラクターの入力選択

操作終了 :

固定 : 固定文章の選択 点滅 : 点滅文章の選択 反転点滅 : 反転点滅文章の選択 スクロール:スクロール文章の選択

ボタンを押す毎に4モード

を順次表示

カード 読出 : CFカードデーターの読出し

動画表示 : 動画文章の選択 分割表示 : 分割表示文章の選択

1~9: 数字ボタン0: 数字ボタン空白: 空白文字挿入

: 矢印ボタン - 項目の選択

OP1 : 日時の設定

OP2: 点灯輝度、点灯速度の選択決定: 各設定の完了時に選択連結: 文章と文章を連結時に選択取消: 登録モードの取消時に選択

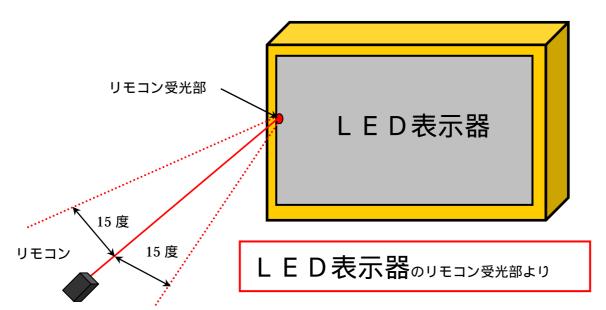
電源 : LEDの表示を消灯する場合選択

リモコンの使い方

リモコンの操作は、LED表示器の受光部に向けて操作を行って下さい。

- ・通常使用では、「操作開始」・「電源」のボタンのみ受付、他ボタンは受け付けません。
- ・操作は、「操作開始」ボタンを押し、表示が 操作受付に変った後に行います。
- ・操作の終了は、「決定」ボタンを押すとデーター読み込み後、表示通常表示になります。
- ・途中で操作を終了する場合は、「操作終了」・「取消」を押すと操作開始前の状態に 戻ります。
- ・「電源」ボタンは、通常の表示状態の時、「電源」を押すと表示が消灯します。 消灯状態で、再度「電源」を押すと直前の文章表示を始めます。 但し、電源のON/OFFは出来ない。

リモコンの操作の操作範囲について (図は8面横表示機)



正面パネルの各部説明

リモコン受光部 付属するリモコンの受光部で、約5m離れた所からリモコンからの送信

信号を受信します。

輝度センサー部 製品の周囲の明るさを検知して、表示機に設定された、昼間・夜間の

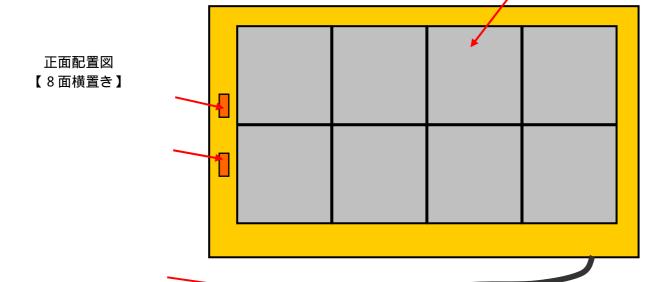
明るさにLED表示を切換えます。

表示パネルメッセージなどの表示面です。

1パネル (16×16のドット)を8パネル使用して32×64ドット

の表示が出来ます。

電源コード AC100V電源の接続ケーブルです。



.....

メモリーカードについて

- ・本LED表示器は、CFメーモリーカードにて、表示する文章のデーターを表示器に 書きこみさせる事が出来ます。
- ・C F メモリーカードにデーターを書き込むには、L E D表示器専用のデーター編集ソフト により行います。

編集ソフトのお問い合わせは、弊社営業部までご連絡ください。

・このメモリーカードは、別売品となっていますのでご注意ください。

CFメモリーカード (コンパクトフラシュ メモリーカード)

本LED表示器に使用するCFメモリーカードは下記のものです。

*カードには、データー保持のための電池は使用しません。

容量 : 3 2 M B (写真の物)他に 16MB、64MB、128MB、196MB

があり、このユニットで使用可能

外形サイズ : 36.4(L) x42.8(W) x3.3(H)mm

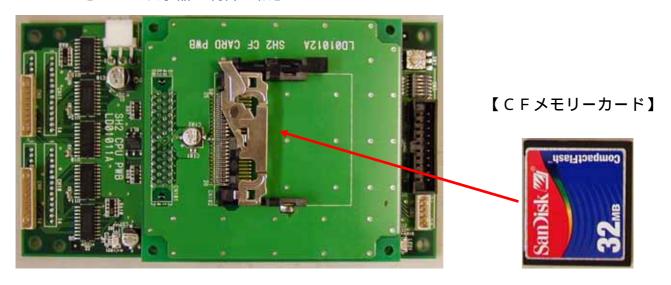
重さ :約12g



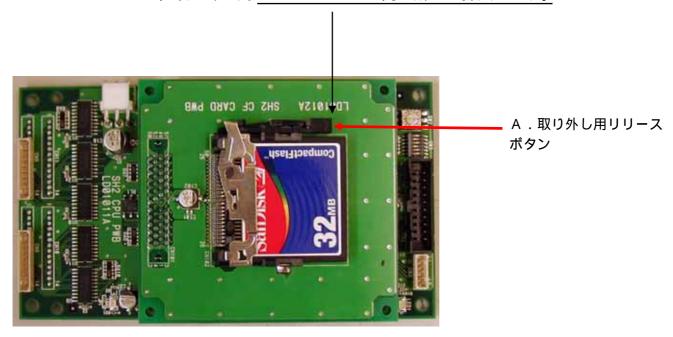
メモリーカードの入れ方

- ・LED表示器への取付け方法は、別途表示器の説明書を参照ください。
- ・この作業は、全て電源を切ってから行ってください。

【 L E D表示器 - 制御基板 】



- ・CFメモリーカードをカードコネクターに取付けてください
- ・メモリーカードは、取り外し用リリースボタンと同じ所まで挿入します。



・取り外しは、A.取り外しリリースボタンのノブを押してくださいメモリーカードがコネクターより外れます。

表示データーの読み込み

CFカードデーターの読み込み (リモコン操作)

操作内容

登録文章を、CFメモリーカードを使い、表示機内に転送します。

1)電源プラグをコンセントから抜いてから、CFメモリーカードをセットしてください *データーの書きこまれたCFカードをCFカード基板に確実にセットする

LEDパネルの表示

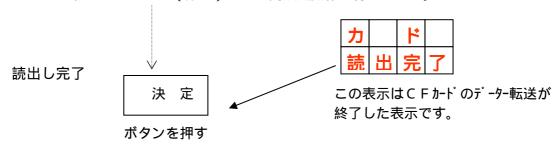
- 2)電源プラグをコンセントに差し、通電する。
- 3) データーの書き込み

操作開始
ボタンを押す
カードの読出し
カード・読出
ボタンを押す
・ボタンを押す
・ボタンを押す
・読出 開始
決定
・ 全消灯

*約10秒間消灯のままとなる。

ボタンを押す

*基板上のLED2(赤色)はこの間点滅動作を行っている。



*決定キーを押すと通常の表示状態になります。

・文章が未登録の場合 : 何も表示されません

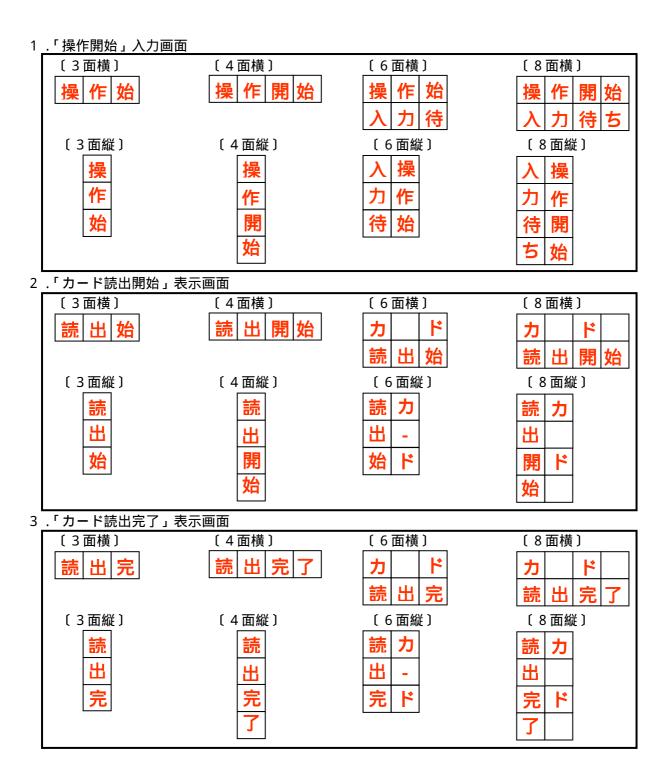
・文章が登録の場合:登録されている文章が表示されます。

4) コンセントから抜き、CFカードを取り外します。 以上で「CFカードデーターの読出し」操作完了

LED表示画面に「カード読出異常」の表示が出た場合には、次の事項の確認をして下さい。

カ		14	
読	田	異	常

- ・CFメモリーカードがCFコネクターに正しくセットされている。
- CFメモリーにデーターが入っている。

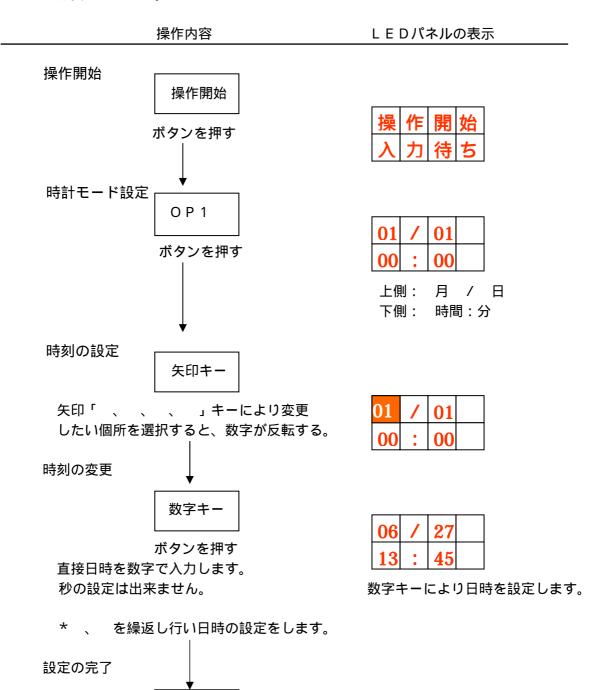


初期設定

1)時刻の設定

LED表示の拡張機能として、時計機能があり、LED表示に日時を表示させることが出来ます。

また、長い時間コンセントを抜いた状態で放置したときには、時刻の設定が 必要になります。



*決定キーを押すと通常の表示状態になります。

決 定

・文章が未登録の場合 : 何も表示されません

・文章が登録の場合:登録されている文章が表示されます。

以上で「時計の設定」操作完了

2) LED点灯時の輝度・速度設定

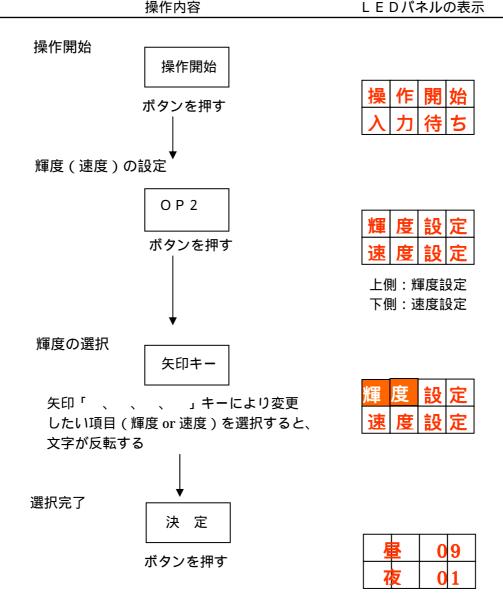
LED表示の基本設定機能として、LED表示器の、昼夜の輝度設定が出来ます。

輝度設定 : 昼間 9 標準 夜間 1 標準

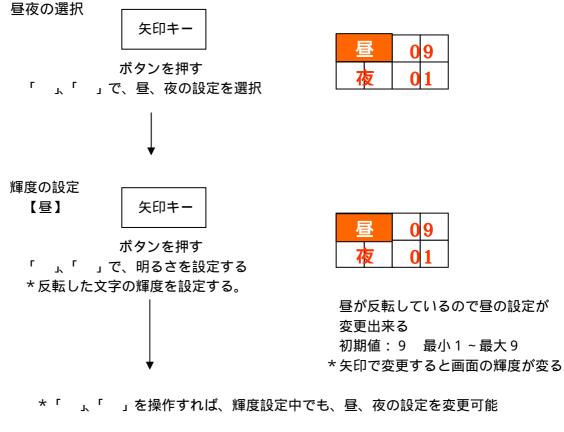
LED表示速度の設定機能によりスクロール表示速度を変更出来ます。

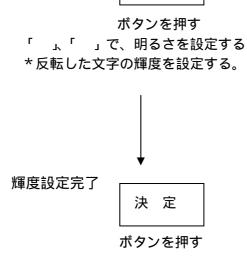
速度設定 : 05 標準

2-1)輝度の選択



^{*}輝度の設定画面に変ります。





矢印キー

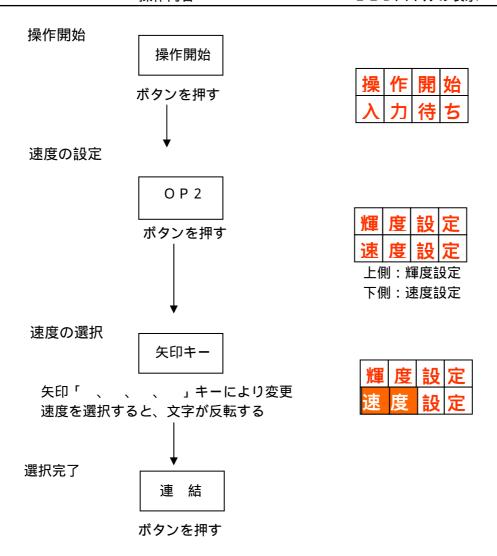
夜が反転しているので夜の設定が 変更出来る

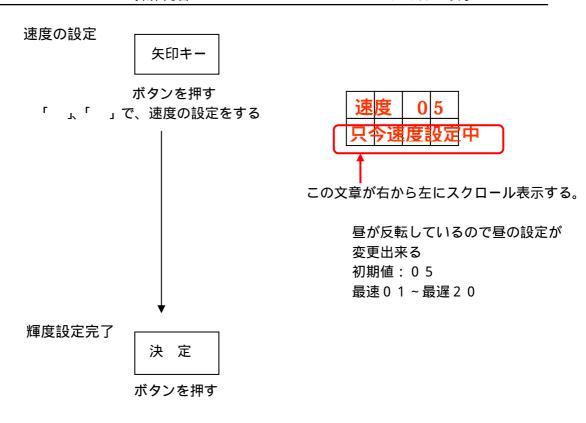
初期値:1 最小1~最大9

*矢印で変更すると画面の輝度が変る

*以上で、輝度の調整が完了

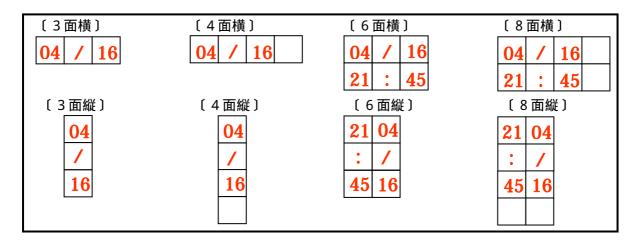
輝度の設定 【夜】



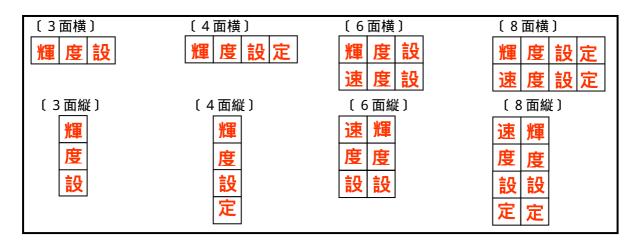


*以上で、速度の調整が完了

1.「日時・時刻」入力画面 例:4月16日 21時45分の場合 * 3面、4面では日時のみ表示され、時刻表示は、矢印キー操作により表示されます。

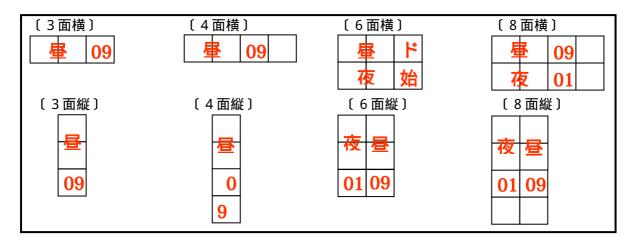


- 2.「輝度と速度」の選択表示画面
 - * 3面、4面では輝度設定のみ表示され、速度設定表示は、矢印キー操作により表示されます。



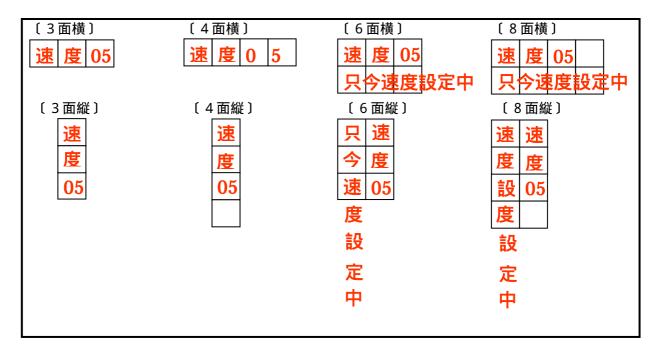
3.「輝度の設定」の表示画面

3面、4面では「昼」設定のみ表示され、「夜」定表示は、矢印キー操作により表示されます。



3.「速度の設定」の表示画面

3面、4面では「速度XX」設定画面のみ表示され、「只今速度設定中」の表示は、出ません表示速度の確認は、スクロール文章を表示して確認を行ないます。



3面、4面、縦横表示

この章では、3面4面タイプのLED表示器での、表示文章の登録方法を説明いたします。

- *6面8面表示器の説明は、次章を参照下さい。
- *3面4面では、分割表示機能は有りません。

文章の登録

- 1)表示機能について
 - LED表示器機能としては、多くの表示モードを選択することが出来ます。
 - . 文章登録の流れ : リモコンによる登録
 - 1)「操作開始」
 - 2)「文章作成」
 - 3 「表示モードの選択」
 - 4) 文章番号を「数字キー」より入力 * 文章リストより選択
 - 5)「連結」 1文章の登録完了

さらに文章を連結する場合は3)より 繰り返し「連結」をします。

- 6)「完了」 登録完了、操作終了
- 7) LED表示開始 読出し中が数秒表示の後、上記作業で登録された文章が表示されます。
- . **表示モード**について

【固定表示】 表示文章を同じ位置で移動なしでの表示

・固定 : 文章を点灯・点滅 : 文章を点滅

・反転点滅 : 文章を点灯、反転点灯を交互に繰返し点灯

【スクロール表示】 文章をスクロール表示する

・全角スクロール・:全角文章を 横表示器:右から左に表示

縦表示器:下から上に表示

・全角反転スクロール:全角文章を 横表示器:右から左に表示

縦表示器:下から上に表示

* 反転スクロールは、矢印「」表示時に使用する。 他の文章も登録出来るが、文字が逆に流れるため注意が必要 カスタム登録での文章に利用可能

【動画表示】 ビットマップ構成の動画を表示

- 1動画は、最大16画面で構成する事が可能
- 1 画面表示は、16 X 4 8 ドット(3 面時)
- 1画面表示は、16X64ドット(4面時)より構成されます。

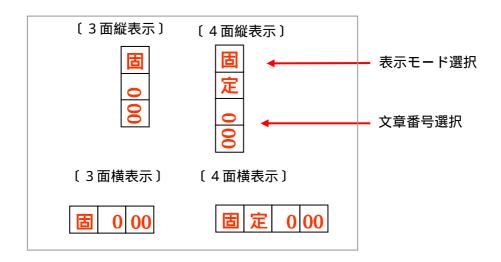
動画の作成は、専用の文章作成プログラムで作成します。

- . 登録文章数
- ・最大登録文章数 : 99文章
- ・登録文章は、各モードを連結して表示可能 (例)固定文章+動画表示+スクロール文章 など)
- ・但し、各モードで登録した文章の合計99文章まで
- ・動画は15動画まで可能 (1動画は、1~16画面の制限あり) 15動画の16画面を連結すれば、240画面の動画を表示出来る。
- *表示出来る文章は、標準文章リスト、及び追加登録された文章で、CFカードにより表示器内のコントローラーに登録された文章より選択可能となります。 未登録の文章選択は出来ません。
- . 文章のカスタム登録 2005年 3月現在
- *専用の文書データー作成プログラムにより登録可能

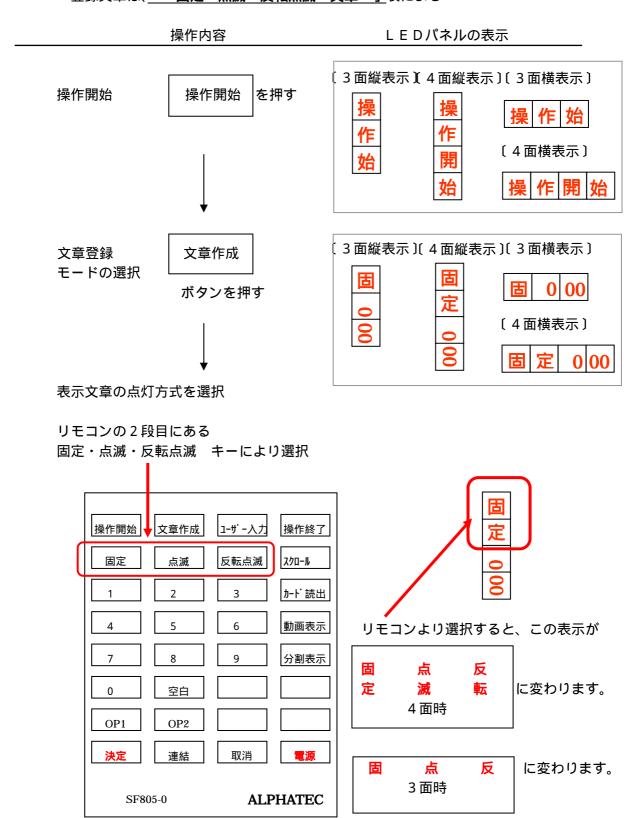
文章最大登録数登録済み数固定・点滅・反転文字500文章xxxスクロール200文章xxx分割スクロール200文章xxx動画15動画xx動画

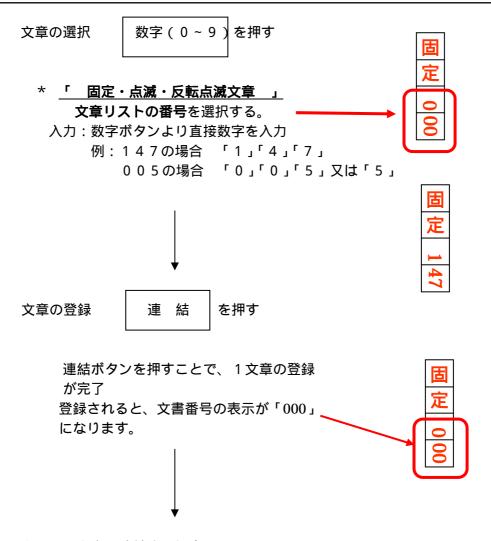
.LED表示画面の説明

文章を登録する画面は、リモコンの操作で 操作開始 文書作成 キーを押す 文章登録の初期画面として、LED表示器に下記内容が表示されます。



2)固定文章、点滅文章、反転点滅文章の表示 *登録文章は、**「固定・点滅・反転点滅 文章」**表による





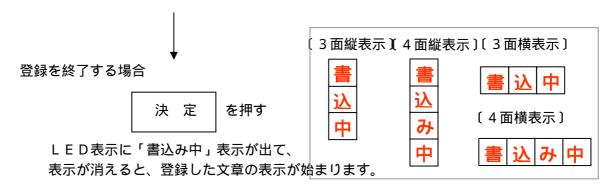
さらに、文章を連結する場合

*同じ表示モードの場合: の文章選択モードより操作する。

* 違う表示モードの場合: ~ の操作にて、希望する表示モードの選択から文章の

登録完了まで繰り替えします。

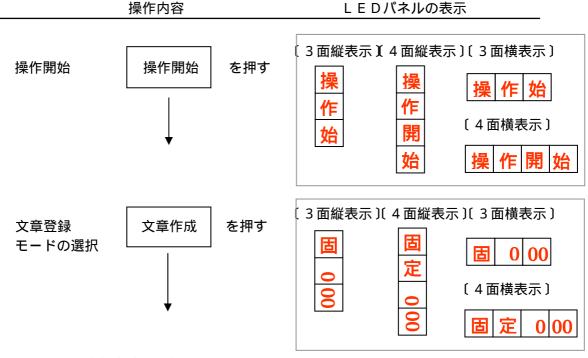
『 最大連結文章数:99文章(スクロール文章、動画も含めて) 』まで連結登録可能



以上で操作完了

3)スクロール文章の表示

* 登録文章は、「**標準 スクロール文章**」表による



表示文章の点灯方式を選択

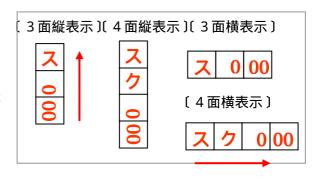
- ・リモコンの 2 段目にある スクロール キーで選択 (スクロールキーのみで対応) スクロールキーを押す毎に、スクロールモードが変化します。
- ・スクロール文字の種類は、2種類あります。

A.全角スクロール

〔縦表示器〕

通常方向(下から上)にスクロール表示 〔横表示器〕

通常方向(右から左)にスクロール表示

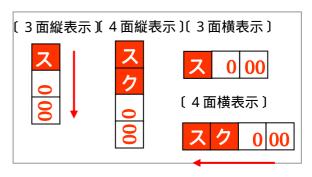


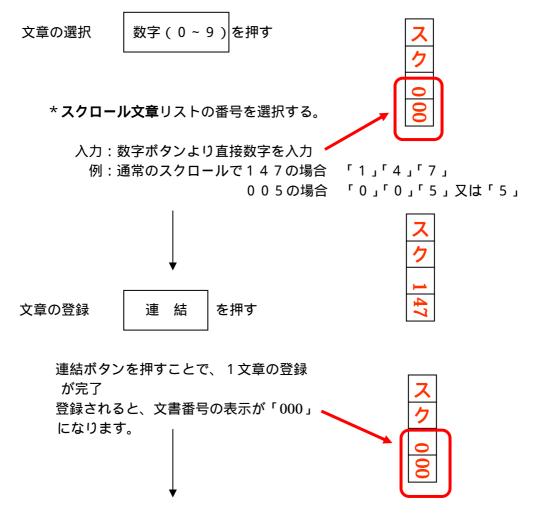
B.全角反転スクロール:逆方向に文字が流れる *矢印なとの記号表示に使用します。

〔縦表示器〕

通常方向(上から下)にスクロール表示 〔横表示器〕

通常方向(左から右)にスクロール表示





さらに、文章を連結する場合

*同じ表示モードの場合: の文章選択モードより操作する。

*違う表示モードの場合: ~ の操作にて、希望する表示モードの選択から文章の

登録完了まで繰り替えします。

『 最大連結文章数:99文章(スクロール文章、動画も含めて) 』まで連結登録可能



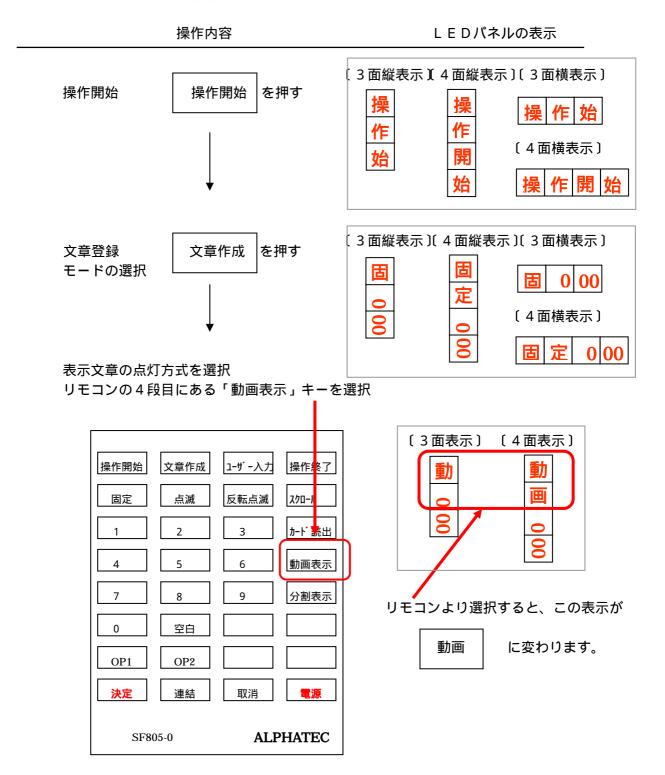
LED表示に「書込み中」表示が出て、

表示が消えると、登録した文章の表示が始まります。

以上で操作完了

4)動画の表示

*登録文章は、「動画画像選択」表による



LEDパネルの表示

動画の選択

数字キー

「動画画像選択」

動画文章リストの番号を選択する。 動画は、最大で15の登録が出来ます *但し、動画文章の登録が必要です 添付データーは、01~03までの 動画が登録されています。



文章の登録

連結

を押す

連結ボタンを押すことで、1文章の登録 が完了 登録されると、文書番号の表示が「000」 になります。

文章を連結する場合

*同じ表示モードの場合: の文章選択モードより操作する。

動画の登録は、16画面まで

*違う表示モードの場合: ~ の操作にて、希望する表示モードの選択から文章の

登録完了まで繰り替えします。

『 最大連結文章数:99文章(スクロール文章、動画も含めて) 』まで連結登録可能



表示が消えると、登録した文章の表示が始まります。

以上で操作完了

5)ユーザーキャラクターの入力

スクロール文章で、特定の距離を指示する場合や、特定の日時、期間を表示する場合に、ユーザーキャラクター機能が使用出来ます。

・この機能を使用するためには、スクロール表示文章で、月時、入力数字を表示する 文章が選択されている必要があります。

入力個所「日時の登録、選択する数字の登録」を選択して、リモコンの数字キーにより数字を決定させ、表示させます。

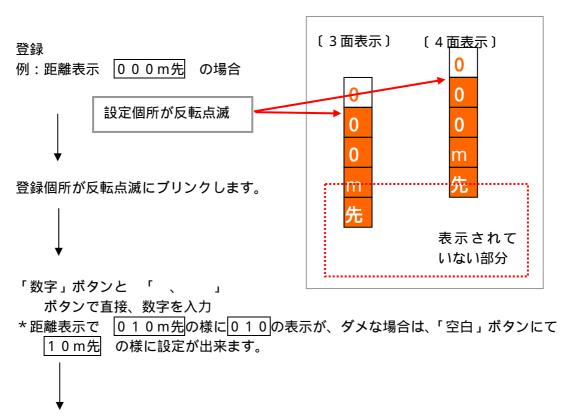
5-1)距離表示

操作内容

LEDパネルの表示



- * 登録可能な文章が未登録の場合
- ── 操作開始表示のままで変りません
 取消 キー以外受け付けなくなります。
- *登録可能な文章がある場合のみ操作可能

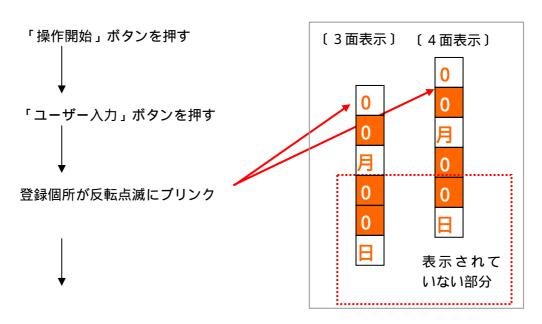


「決定」ボタンを押す

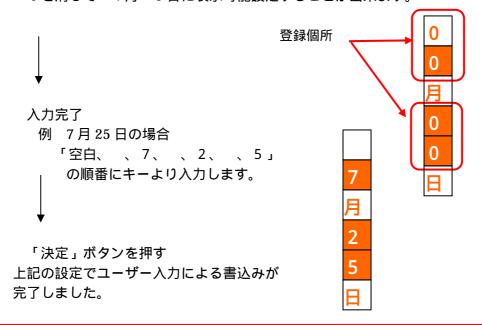
上記の設定でユーザー入力による書込みが完了しました。

もし、登録を変更したい場合は、登録途中では取消ボタンを押し、登録完了後は、 再度、 の操作開始より行ってください。 操作内容

LEDパネルの表示



「数字」ボタンと 「 、 」ボタンで直接、数字を入力 * 1月~9月まで01月の表示で0を消したい場合は、「空白」ボタンを押して 0を消して 1月 9日に表示可能設定することが出来ます。



標準のスクロール文章にあるユーザー登録文章は、 文章あります。 文書登録プログラムにて、追加、修正ができます。

番 000m先

番 00月00日~00月00日

番 00時

番 00分

番 00月00日

6面、8面、縱横表示

この章では、6面8面タイプのLED表示器での、表示文章の登録方法を説明いたします。

*3面4面表示器の説明は、前章を参照下さい。

8 面の縦横表示を基準として説明しています。 6 面をご使用の際はこちらの取扱説明書を参考にして下さい。

文章の登録

- 1)表示機能について
 - LED表示器機能としては、多くの表示モードを選択することが出来ます。
 - . 文章登録の流れ : リモコンによる登録
 - 1)「操作開始」
 - 2 / 文章作成」
 - 3 「表示モードの選択」
 - 4 文章番号を「数字キー」より入力 *文章リストより選択
 - 5)「連結」 1文章の登録完了

さらに文章を連結する場合は3)より 繰り返し「連結」をします。

- 6)「完了」
 登録完了、操作終了
- 7) LED表示開始

読出し中が数秒表示の後、上記作業で登録された文章が表示されます。

. 表示モードについて

【固定表示】 表示文章を同じ位置で移動なしでの表示

・固定 : 文章を点灯 ・点滅 : 文章を点滅

・反転点滅 : 文章を点灯、反転点灯を交互に繰返し点灯

【スクロール表示】 文章をスクロール表示する 〔 〕表示は縦型表示器

・全角スクロール:全角文章を右から左、〔下から上〕に表示

・全角反転スクロール :全角文章を左から右、〔上から下〕に表示

・倍角スクロール:倍角文章を右から左、〔下から上〕に表示

・倍角反転スクロール : 倍角文章を左から右、〔上から下〕に表示

* 反転スクロールは、矢印「」表示時に使用する。 他の文章も登録出来るが、文字が逆に流れるため注意が必要 カスタム登録での文章に利用可能

【分割・スクロール表示】

縦表示時 : 左右の列を分離表示 横表示時 : 上下の行を分離表示

片側(上又は下の片側 or 左又は右の片側)を固定表示にして、もう片側を スクロール表示にする。

固定表示は1文章を固定表示(固定表示の連結は出来ません) スクロール文章は連結して多数のスクロール文章表示が出来ます。

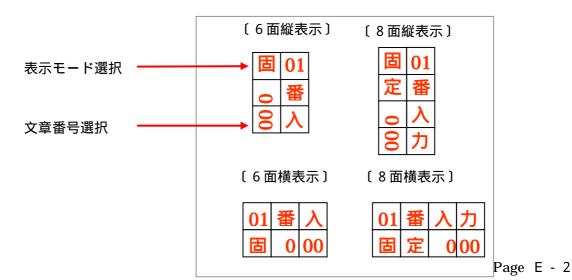
【動画表示】 : ビットマップ構成の動画を表示

- 1 動画は、最大 1 6 画面で構成する事が可能
- 1 画面表示は、32 X 6 4 ドットより構成されます。 動画の作成は、専用の文章作成プログラムで作成します。
- . 登録文章数
- ・最大登録文章数 : 99文章
- ・登録文章は、各モードを連結して表示可能 (例)固定文章+動画表示+スクロール文章 など)
- ・但し、各モードで登録した文章の合計99文章まで
- ・動画は16動画まで可能 (1動画は、1~16画面の制限あり) 16動画の16画面を連結すれば、256画面の動画を表示出来る。
- . 文章のカスタム登録 2002年7月22日現在
- *専用の文書データー作成プログラムにより登録可能

文章	最大登録数	登録済み数
固定・点滅・反転文字	5 0 0 文章	179
スクロール	200文章	177
分割スクロール	200文章	9 9
動画	1 6 動画	5 動画

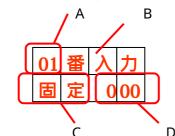
.LED表示画面の説明

文章を登録する画面は、リモコンの操作で 操作開始 文書作成 キーを押す 文章登録の初期画面として、LED表示器に下記内容が表示されます。

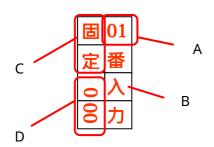


.LED表示画面の説明

文章を登録する画面は、リモコンの操作で 操作開始 文書作成 キーを押すと表示されます。

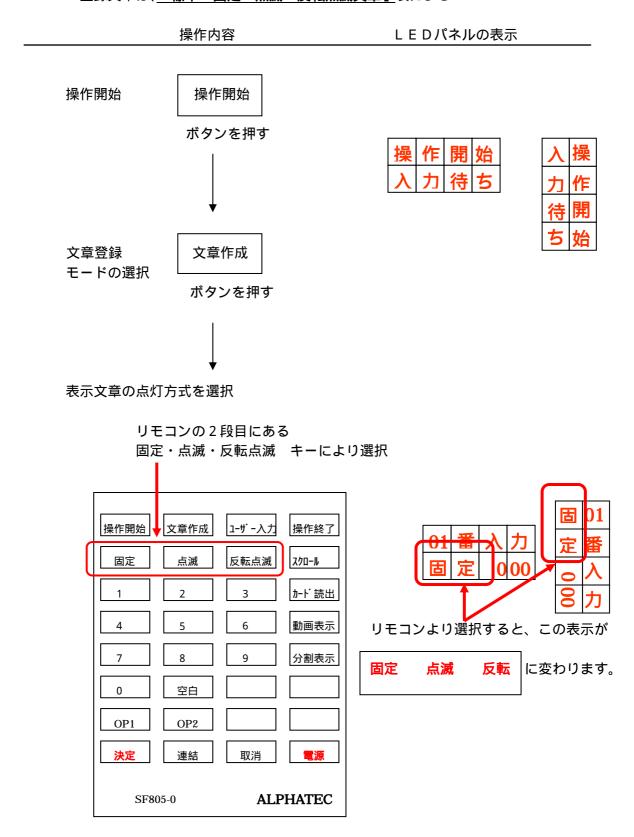


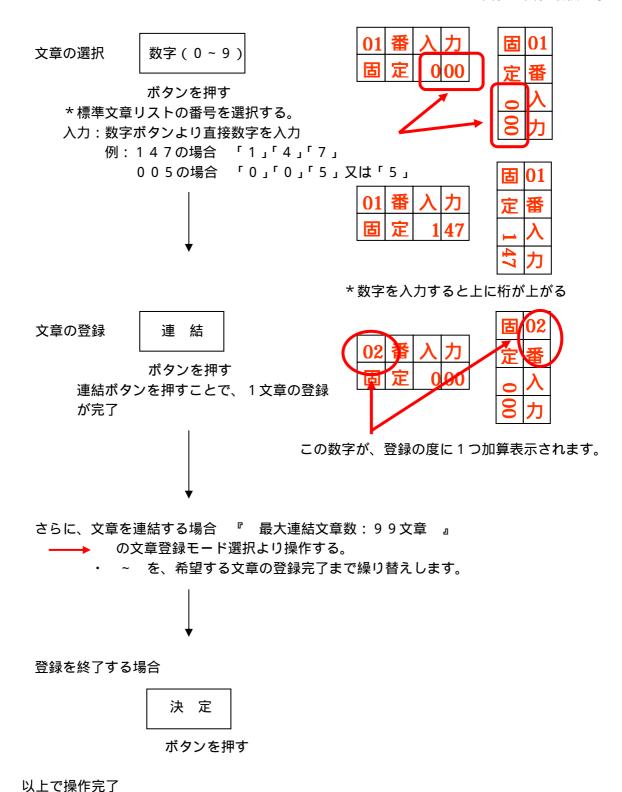
- A . 登録文章数
- B.入力モード/上下段表示(分割登録時)
- C.表示モード選択
- D. 文章番号選択



2)固定文章、点滅文章、反転点滅文章の表示

*登録文章は、「標準 固定・点滅・反転点滅文章」表による



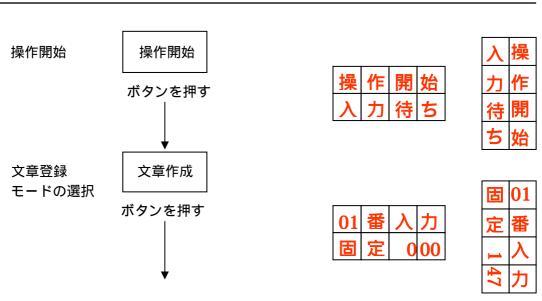


LEDパネルの表示

3)スクロール文章の表示

*登録文章は、「標準 スクロール文章」表による

操作内容



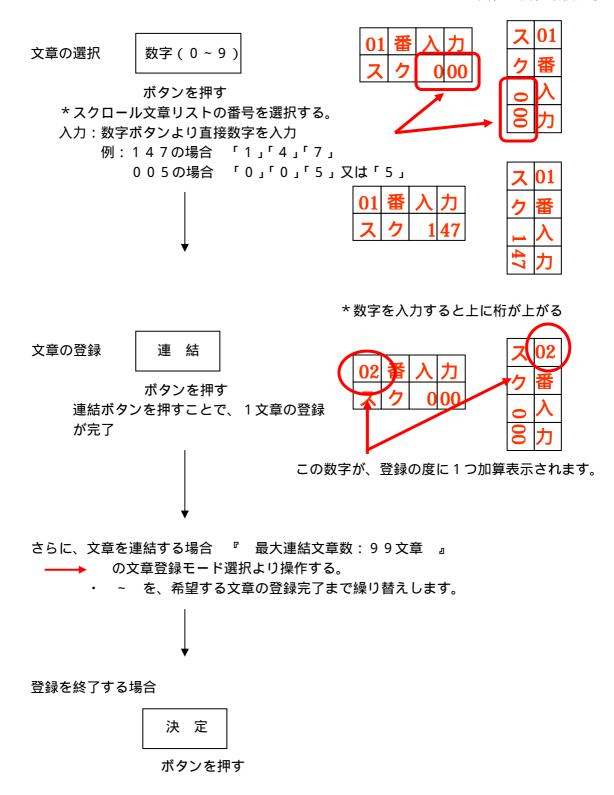
表示文章の点灯方式を選択

リモコンの2段目にある スクロール キーで選択

- ・スクロールキーを押す毎に、スクロールモードが変化します。
 - リモコンのスクロールキーのみで対応
- ・スクロール文字の種類は、4種類あります。
 - A.全角スクロール B.全角反転スクロール
 - C.倍角スクロール D.倍角反転スクロール
- ・リモコンにより選択の表示モードのLED表示について



・スクロールの文章は、 スクロール専用文章から選択して下さい。

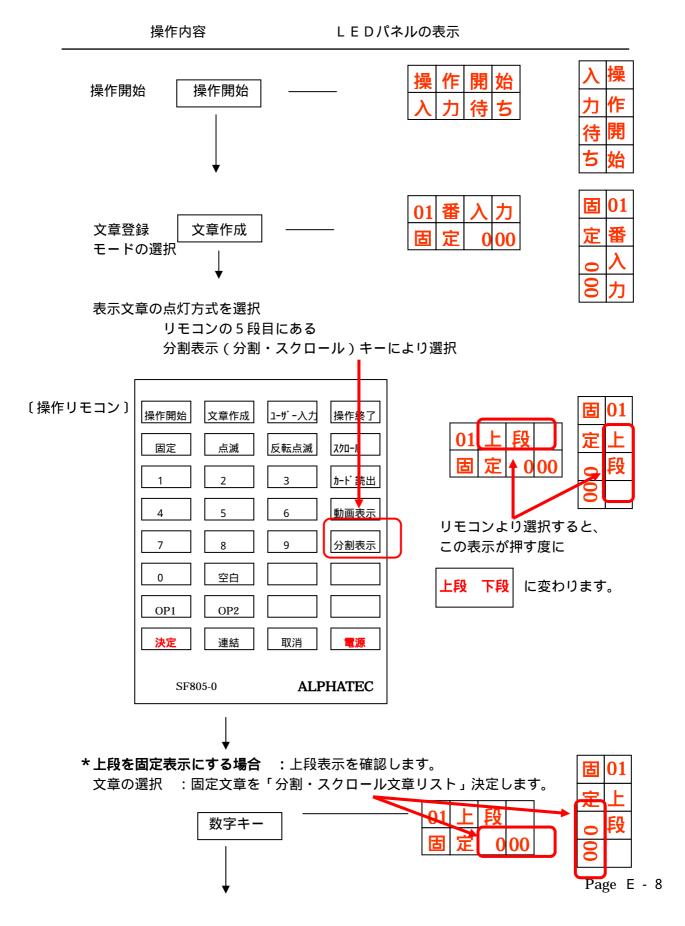


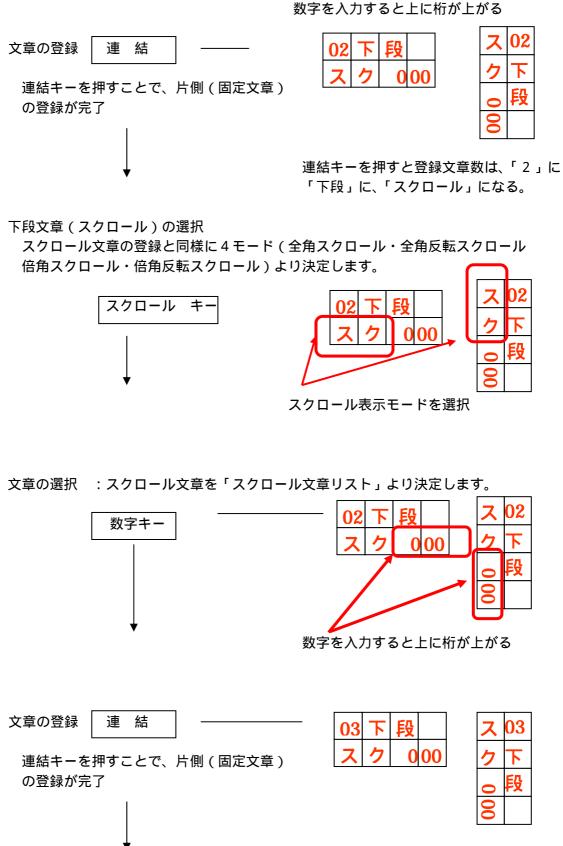
以上で操作完了

Page E - 7

4)分割・スクロール表示文章

「分割・スクロール」表示は、上段か、下段を 固定・点滅・反転点滅で表示し (選択文章は、「分割・スクロール文章」表) もう片側をスクロール文章 (選択文章は、「スクロール文章」表)で表示します。





連結キーを押すと登録文章数は、前数に 1 加算された登録文章が表示されます。

さらに、下段のスクロール文章を連結する場合 『 最大連結文章数:98文章 』

- ・ の下段文章の選択より 繰返し操作する。
- ・ ~ を、希望する文章の登録完了まで繰り替えします。

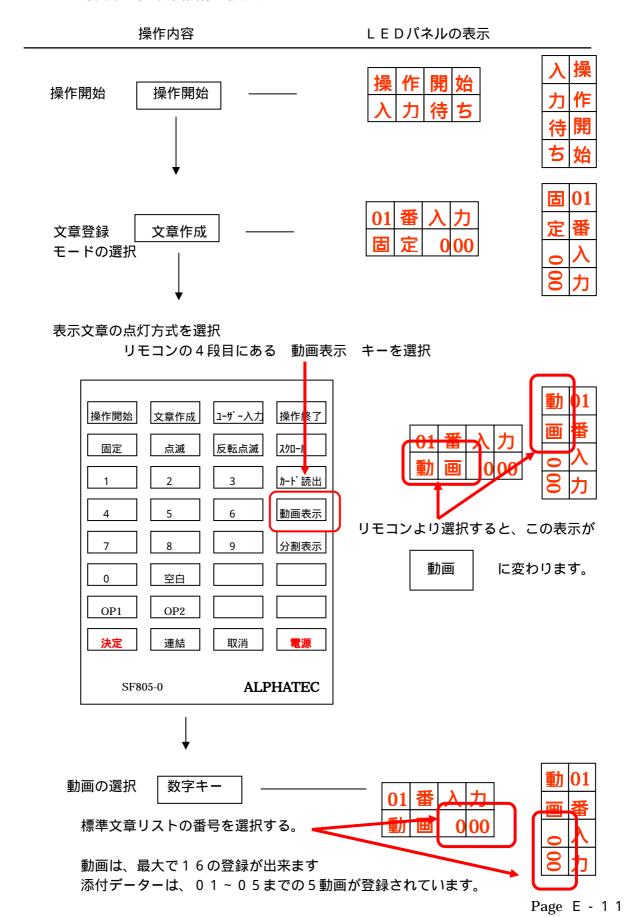
登録を終了する場合

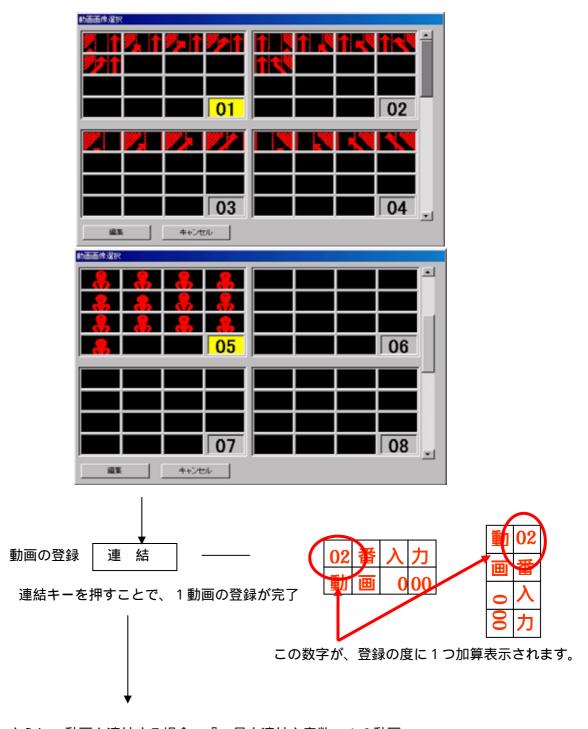
決定

以上で操作完了

5)動画の表示

*登録文章は、「動画画像選択」表による





さらに、動画を連結する場合 『 最大連結文章数:16動画 』

→ の動画登録モード選択より操作する。・ ~ を、希望する動画の登録完了まで繰り替えします。

▼ 登録を終了する場合

決定

以上で操作完了

6) ユーザーキャラクターの入力

で0を消して

設定することが出来ます。

1月 9日に

スクロール文章で、ユーザーキャラクター入力個所に、月日 / 日時の登録を行います。 ・スクロール表示の文章で、月日、時間等を表示する文章が選択されている必要 があります。

操作内容 LEDパネルの表示 「操作開始」ボタンを押す 「ユーザー入力」ボタンを押す 登録個所が反転点滅にブリンク します。 0 0 0 「数字」ボタンと 「 、 」 ボタンで直接、数字を入力 *1月~9月まで01月の表示が ダメな場合は、「空白」ボタン

登録個所



「決定」ボタンを押す

上記の設定でユーザー入力による書込みが完了しました。

標準のスクロール文章にあるユーザー登録文章は、5文章あります。

004番 000m先

053番 00月00日~00月00日

056番 00時 057番 00分

173番 00月00日